

## 平成26年度 第2回国有林モニターアンケートの結果概要

四国森林管理局では、より一層「国民の森林」に相応しい国有林の管理経営を推進するため、地域の皆様に国有林モニターをお願いし、ご意見をいただくこととしております。

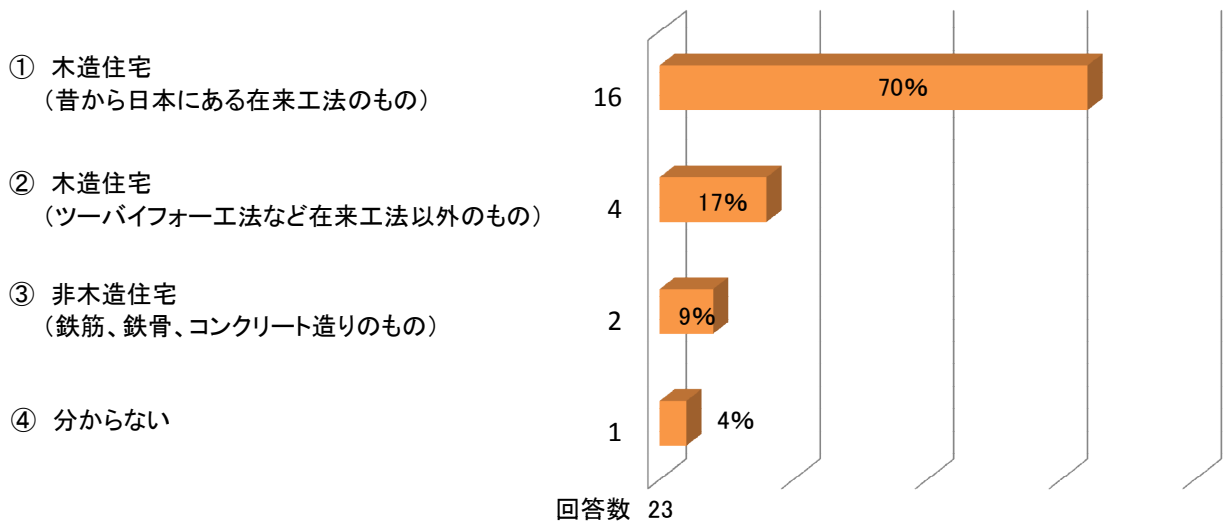
今回は「木材の利用」「森林の保護」「治山事業」について、国有林モニターの皆様にアンケートにご協力いただきましたので、その結果概要をご紹介します。

アンケートの結果につきましては、今後の四国森林管理局の取組を進めていく上での貴重なご意見として参考とさせていただきます。アンケートにご協力いただいた国有林モニターの皆様、ありがとうございました。

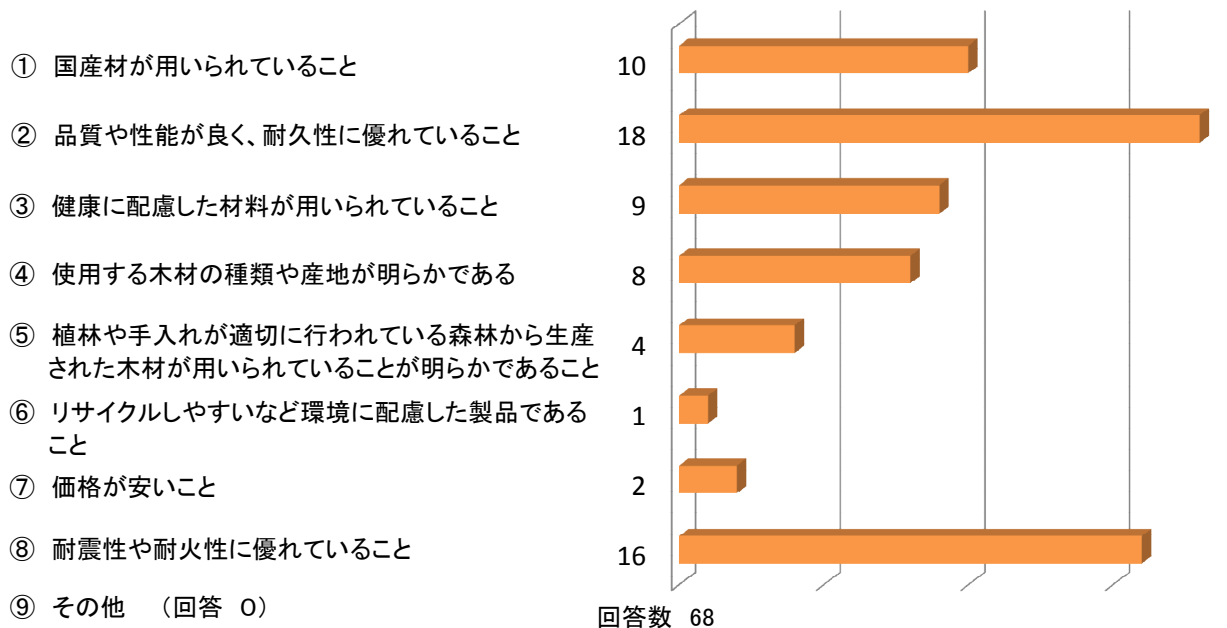
○ 回答者数 モニター24名中 23名から回答がありました。

### I 木材の利用について

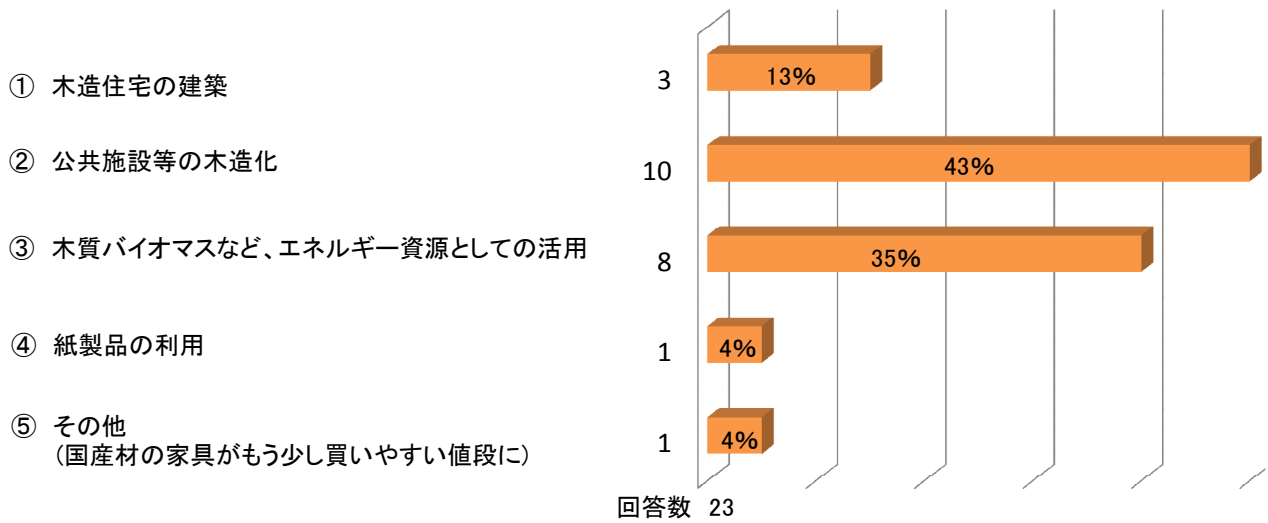
問1. あなたが今後、新たに住宅を建てたり、買ったりする場合、どんな住宅を選びたいと思いますか。



問2. 仮に、木材を利用した住宅を選ぶ時は、どのようなことを特に重視しますか。(3つまで選んで下さい。)



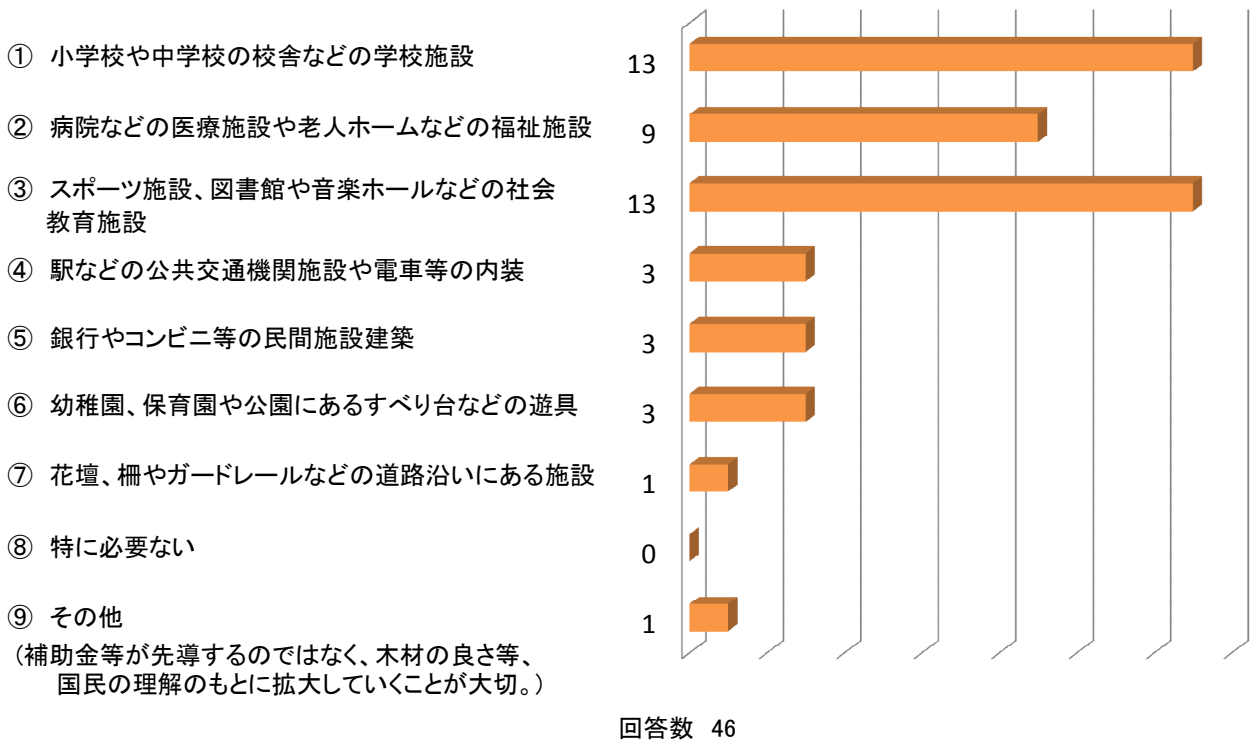
問3. 資源である国産材の利用を進めるために、どのような分野に期待しますか。



問4. 国や自治体では、公共の施設や設備等への木材利用を推進しています。

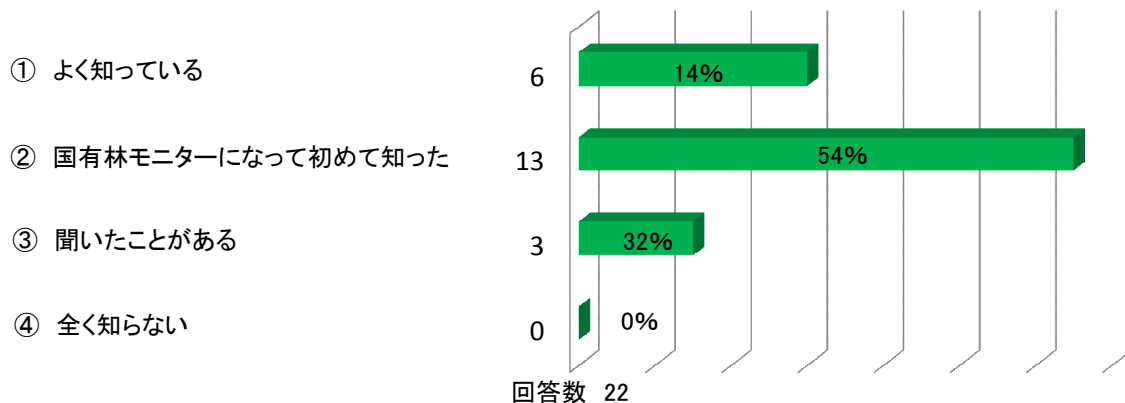
(平成22年に「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」が施行。)

あなたは今後、どのような施設に木材を利用していくことが望ましいと思いますか。(2つまで選んで下さい。)

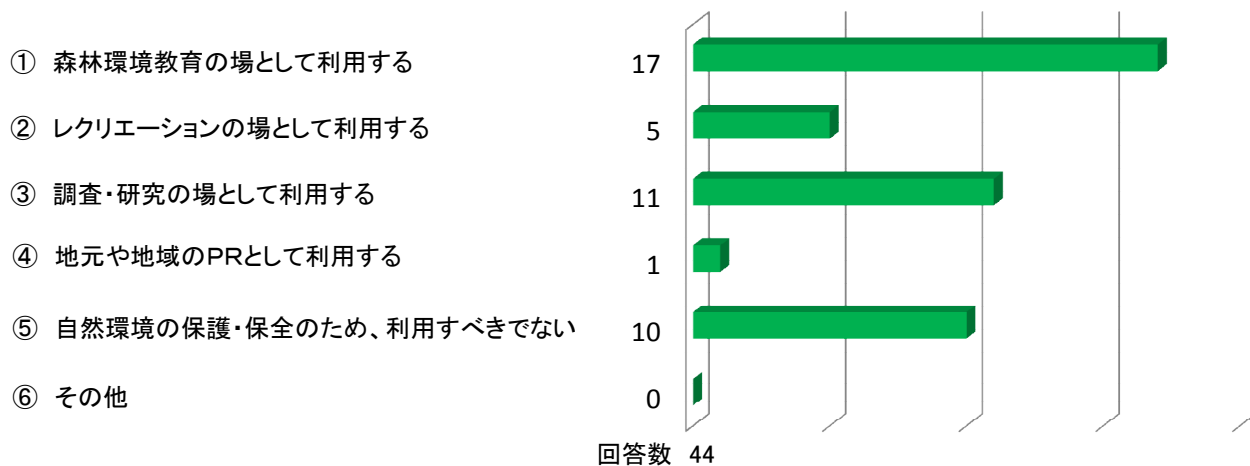


## II 森林の保護と利用について

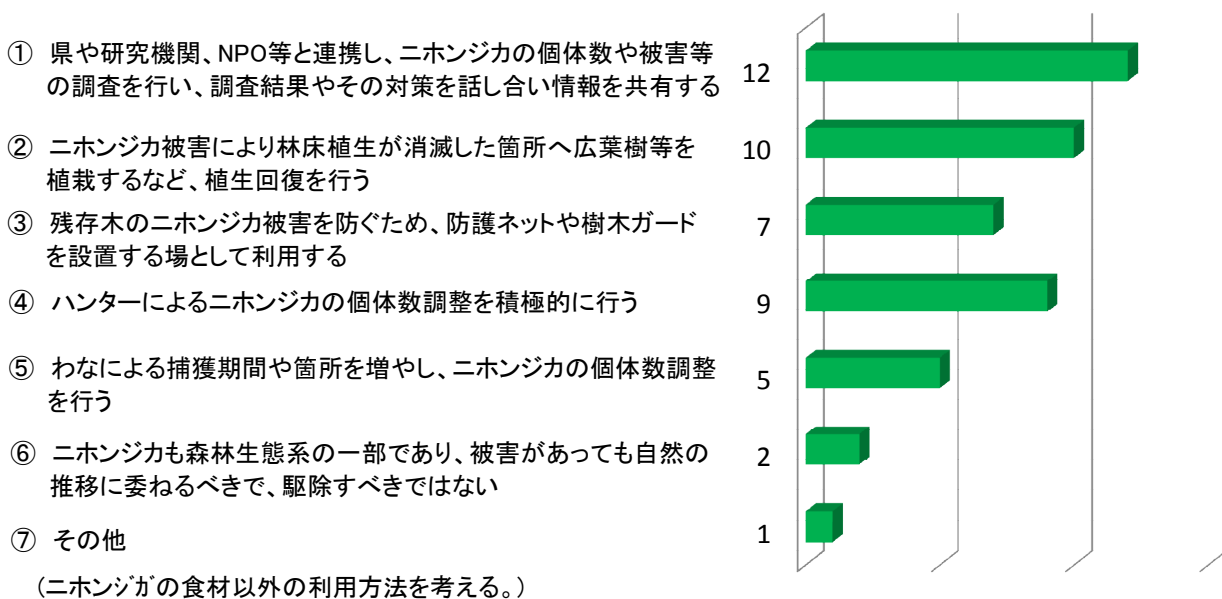
問5. あなたは、「保護林」という言葉を知っていますか。



問6. あなたは今後、保護林を利用するとすれば、どのような利用を進めていくべきだと思いますか。  
(2つまで選んで下さい。)



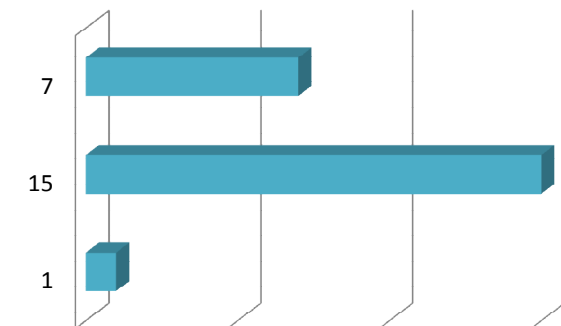
問7. 近年、ニホンジカによる森林や農作物への被害が問題となっていますが、この対策として特にどのような取組を重点的に推進すべきと考えますか。(四国森林管理局においては、対策として、植生回復の取組やシカの侵入を防ぐための防護柵設置、囲いわなの技術開発などを行っています。)(2つまで選んで下さい。)



### Ⅲ 治山事業について

問8. 四国森林管理局が国有林や民有林内において、山地災害の復旧等(治山事業)に取り組んでいることを知っていましたか。

- ① 国有林モニターになる前から知っていた
- ② 国有林モニターになった後で知った
- ③ 知らなかった

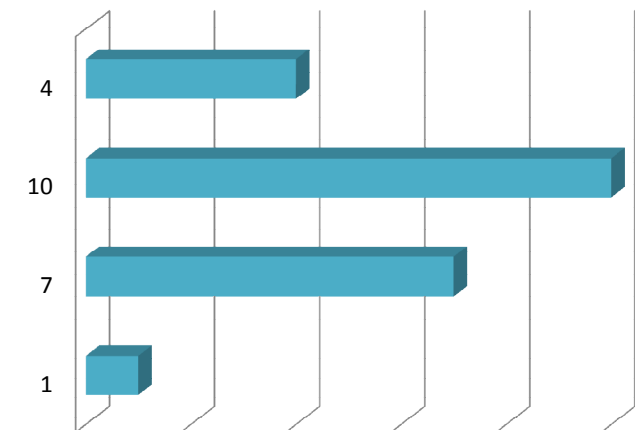


回答数 23

問9. 生活の安全・安心向上のため森林を管理していく上で、どのようなことに最も優先的に取り組む必要があると思われますか。

- ① 災害により発生した崩壊地等の復旧整備
- ② 災害に強い森林を作るための間伐等の森林
- ③ 災害発生に備えるため、山地災害に関する危険地区等の周知
- ④ その他

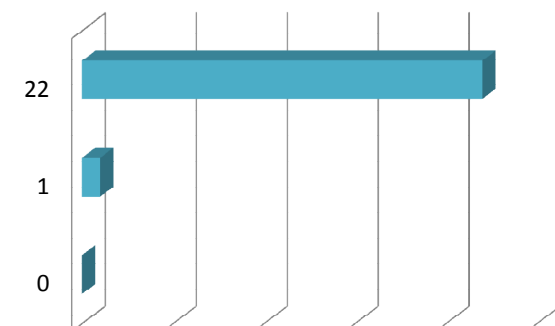
(土砂災害等について、宅地造成前から助言・指導を国の他の機関・県等と連携し。未然防止に努める。)



回答数 22

問10. 治山事業等では、谷止工や土留工等に木材を積極的に取り入れるなど、間伐材の利用促進等に取り組んでいます。治山施設等に木材を利用することについてどのようにお考えですか。

- ① 積極的に木材を利用すべきである
- ② あまり木材を利用すべきではない
- ③ その他



回答数 23

### Ⅲ その他

問11. 国有林モニター資料、HP掲載資料等で面白かったもの、分かりにくかったものを教えてください。  
(2つまで選んで下さい。)

	面白かったもの	分かりにくい
モニターだより	3	0
グリーン四国	6	1
森からのおくりもの	9	1
次世代につなげる森林づくり	3	5
平成26年度四国森林管理局事業概要	4	7
「四国山地緑の回廊」パンフレット	11	2
「国民の森林 国有林」 "	3	1
「知ってほしい森と木のこと」 "	1	0
「四国の保護林」冊子	6	0
その他	0	0

回答数 46      回答数 17

問12. これまでのモニター活動で、森林・木材・国有林等に対する考え方が、変わったことが有りましたら教えてください

- 森林の大切さは知っていたが、これらを管理するシステムを知ることができた。
- 治山事業に多くの木材が利用されていることを知った。もっと多方面に広がれば良いと思う。
- 木の枠で作られているアンカー工等があることを知り、木材利用で良いと思った。
- 国有林として、環境保護、レクリエーション等、期待されることが多いと思う。
- 植林材の有効活用を促進する事が重要であると痛感した。
- 公共の建物にもっと国産の木材を使い木造の建物を増やすようになれば。
- これまで未利用の間伐材等を木質バイオマスのエネルギー利用、また、治山事業における間伐材の利用等、山村の方達の活性化につながれば、素晴らしいことだと思う。
- 今まで、景色として眺めていた山の木々が管理されているものもあつたり、自然災害が起きた時、山間地域であつても公共の機関の力で、修繕されたり守られていることを知った。
- 国有林がいかにか大事か理解でき、森林に対する考え方が変わった。木材を大事に使い、今ある森林を守っていくことが大切と思う。
- 木を多用することは簡単な事だと思っていたが現場に行き大変なことだと思った。

#### その他ご意見・ご要望

(主な意見)

- 子供達にも、もっと森林に親しみを持たせるよう校外学習や遠足、自然体験学習のできる場所を増やして欲しい。
- 土砂災害を防ぐには山に大木を育て保水を長期に保つ必要があり、間伐や下刈等のケアが必要。
- 山や森の保護活動や必要性を伝えるには広報活動がとても大事と思う。
- 木材製品への産出地を公示するように販売店への義務化。大型機械の林業も自伐林業も共に栄える支援を望む。
- 災害予防面において、国民の安全・安心に向けて貢献してもらいたい。
- 国有林モニターについては、一番始めに集まって授業的なものがあった方が、頭に入りやすいと思う。
- 土砂災害防止のため、これからもよろしくお願いします。